

平成21年度

愛知県農林水産関係試験研究課題体系表

平成21年7月

愛知県農業総合試験場



目 次

農業総合試験場

1	位置及び交通	1
2	組織系統図及び所掌事項	2
3	職員配置	4
4	試験研究事項	
1	安全で良質な農産物を生産する技術の開発	5
2	環境に配慮した持続的な生産技術の開発	7
3	農業経営を支える革新的技術及び品種の開発	14
4	地域の特性を生かした農業を支える技術の開発	26
5	平成20年度終了課題一覧	28

(凡例)	太字	重点研究目標	(……)	研究事項
	(要)	: 要望課題	指定	: 指定試験
	補助	: 補助金・交付金事業	委託	: 委託試験
	マニフェスト	: マニフェスト事業	<input type="checkbox"/>	: 21年度新規課題
	農改費	: 農業改良普及費		

農 業 総 合 試 験 場

1 位置及び交通

本場

位置 〒 480-1193 愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯 1-1
TEL:0561-62-0085 FAX:0561-63-0815

交通 地下鉄東山線藤が丘駅下車、
愛知高速交通東部丘陵線芸大通駅下車 1 km

作物研究部・水田利用グループ

位置 〒 446-0066 安城市池浦町境目 1
TEL: 0566-76-2141 FAX: 0566-73-5265

交通 JR 東海道本線三河安城駅下車 1.2 km

園芸研究部・特産野菜グループ

位置 〒 498-0003 弥富市前ヶ平二丁目 49
TEL: 0567-65-4311 FAX: 0567-65-2264

交通 近鉄名古屋線佐古木駅下車 2 km

園芸研究部・常緑果樹グループ

位置 〒 443-0007 蒲郡市神ノ郷町上名取 11-1
TEL: 0533-68-3381 FAX: 0533-68-3728

交通 JR 東海道本線又は名鉄蒲郡線蒲郡駅下車 3 km

東三河農業研究所

位置 〒 440-0833 豊橋市飯村町高山 11-48
TEL: 0532-61-6235 FAX: 0532-61-5770

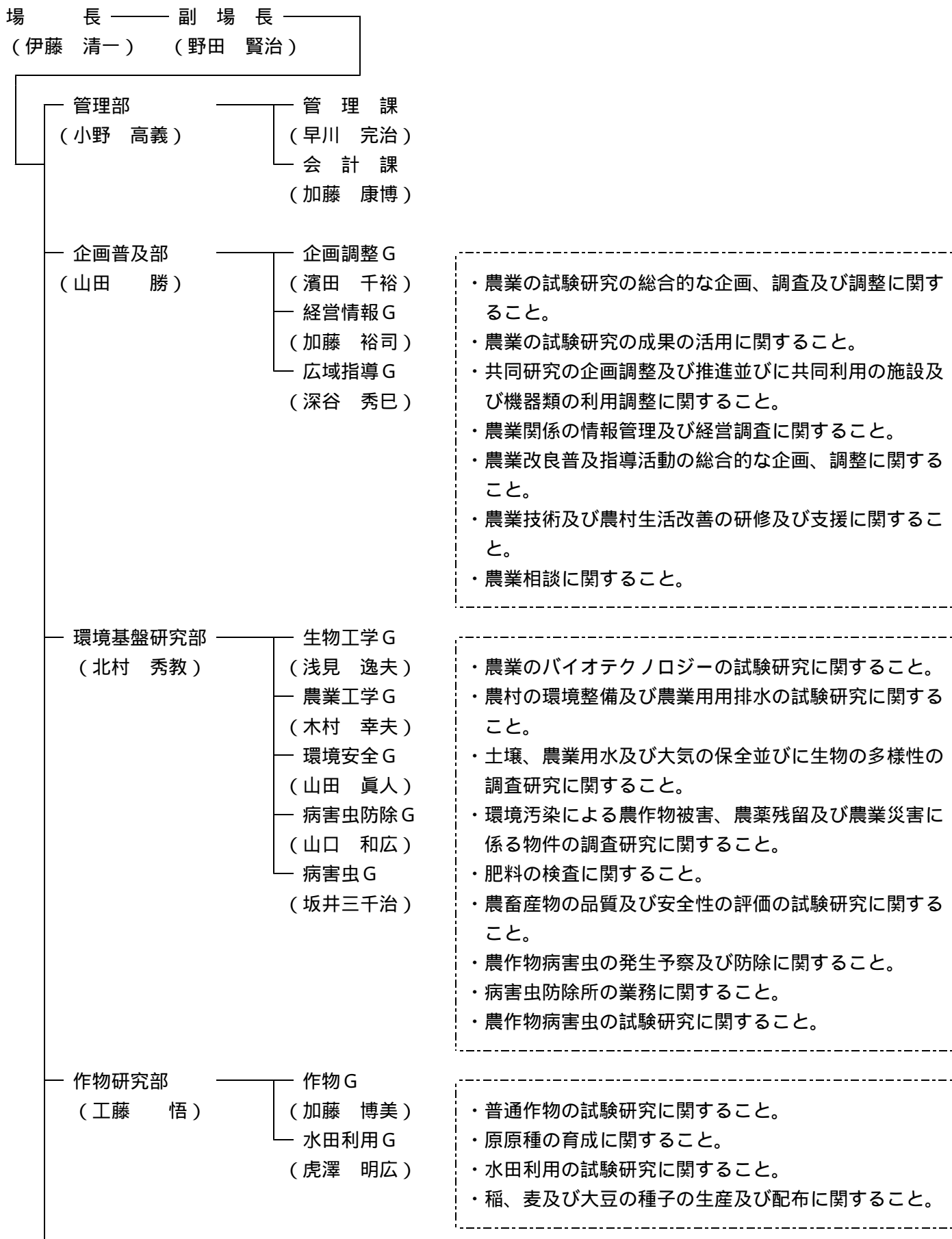
交通 JR 東海道本線又は名鉄名古屋本線豊橋駅下車、
豊鉄バス岩田団地線岩田団地下車 800 m

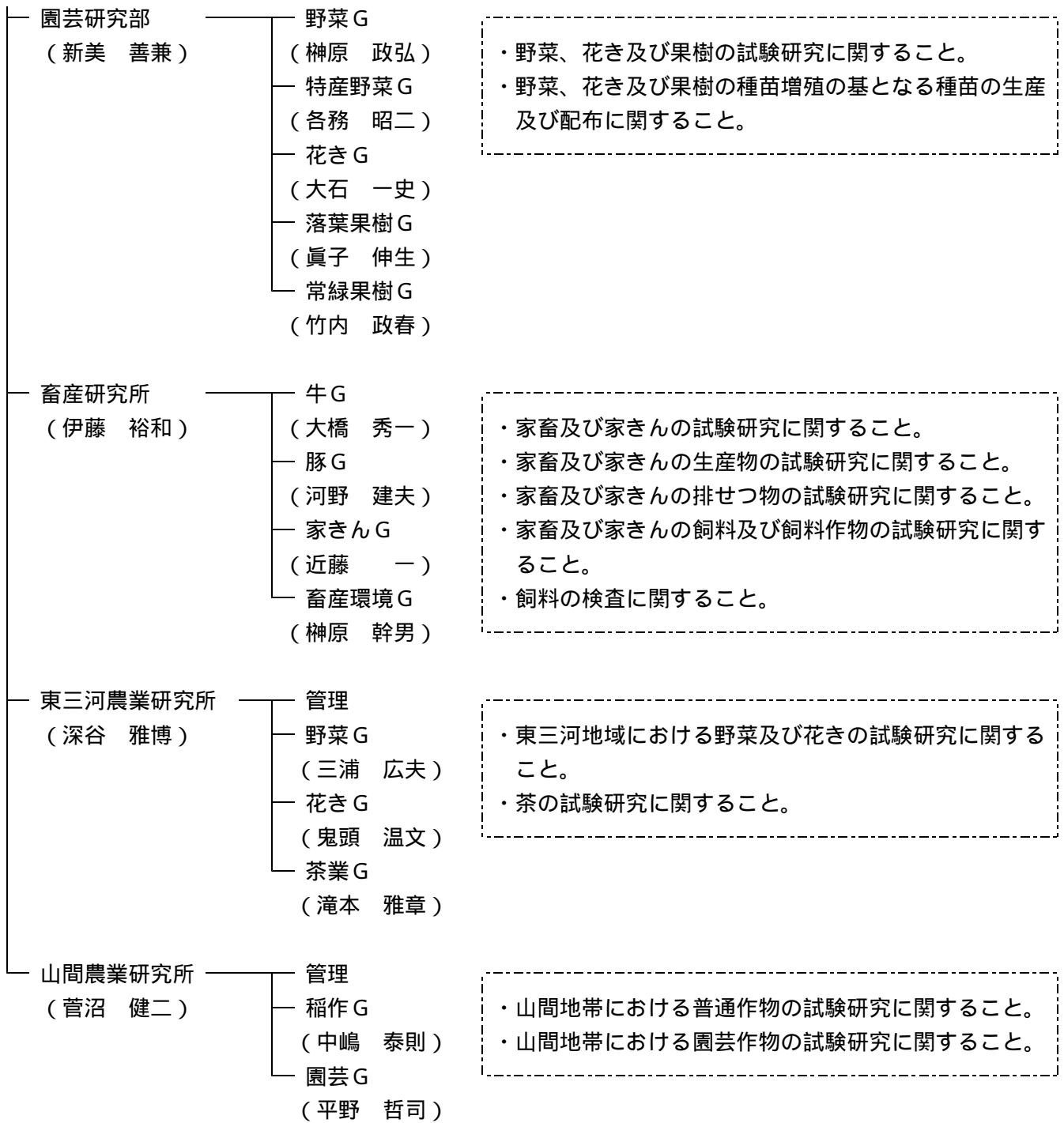
山間農業研究所

位置 〒 441-2513 豊田市稲武町スソガエト 11
TEL:0565-82-2029 FAX:0565-83-1022

交通 名鉄三河線豊田市駅下車、
名鉄豊田市駅から名鉄バス足助乗換豊田市バス稲武下車 300 m

2 組織系統図及び所掌事項





3 職員配置

部 所 名	事務吏員	技 術 吏 員		計
		研 究	行 政	
場 長		1		1
副 場 長		1		1
管 理 部	1 4			1 4
企 画 普 及 部		1 0	1 1	2 1
環 境 基 盤 研 究 部		2 8	8	3 6
作 物 研 究 部		1 6	4	2 0
園 芸 研 究 部		3 7	3	4 0
畜 産 研 究 部		2 5	1 5	4 0
東 三 河 農 業 研 究 所	2	1 4	3	1 9
山 間 農 業 研 究 所	1	7	2	1 0
計	1 7	1 3 9	4 6	2 0 2

注) 数字は定数(欠員含む)。

4 試験研究事項

1 安全で良質な農産物を生産する技術の開発

県民の健康を支える安全で良質な農産物を提供する生産技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 安全な農作物を生産する技術の開発)				
主要農作物の優良品種の育成・選定	水稻奨励品種育成試験(要・7海部普及)	21	作物	
	水稻素材開発・特性検定試験(要・21経済連)	21	作物	
	良食味・病虫害複合抵抗性水稻品種の育成 (要・15尾張普及,16尾張普及,17尾張普及,18経済連・知多普及,19経済連,20経済連)	21	作物・生物学	
	水稻高温耐性品種の育成並びに遺伝解析 (要・21愛知経済連)	21~23	作物・生物学	
	水稻の斑点米カメムシ類抵抗性の評価	21~23	作物	
	コメ新規形質の導入によるライスヌードル用 水稻育種素材の開発(要・18尾張農改)	21~23	作物・生物学	
主要農作物奨励品種決定調査	奨励品種決定調査(要・11安城普及,14経済連,15新城設楽普及,東三河普及,16尾張普及,西三河普及,安城普及,19園芸農産課、21経済連)	21	作物・稲作	
水稻育成品種の評価試験	農林水産省出願品種等の生産力・特性検定試験 (要・21経済連)	21	作物・稲作	委託
麦類・大豆の品種特性評価試験	麦・大豆の系統適応性試験	21	作物	指定
主要農作物原種生産事業	奨励品種原原種栽培	21	作物・稲作	農作物対策費
	稲・麦・大豆奨励品種原種生産	21	水田利用	農作物対策費
山間・中山間地向き優良品種育成試験	いもち耐病性・良質・多収品種育成	18~22	稲作	指定
	特性検定	21	稲作	指定
安全な特産野菜の安定生産技術の開発	水耕栽培に適する特産葉菜類の安定生産技術の確立	19~21	特産野菜	
	低湿地帯の特産露地野菜栽培におけるバイオマスと緑肥利用技術の確立	19~21	特産野菜	
つまもの野菜の安定生産技術の開発	つまもの野菜類の袋培地による安定生産技術の開発 (要・16,17,18東三河普及)	18~21	野菜(東)	
施設野菜における新品種の育成	高品質・耐病性野菜の品種育成(要・18尾張普及、19海部普及、20西三河普及、21尾張普及、経済連)	21	野菜(園)	
	有用な育種素材の選抜と特性評価	21	野菜(園)	
農産物の安全性・品質・鮮度保持にかかわる解析	農作物の品質に及ぼす栄養条件の解明	20~22	環境安全	
	農産物の生理特性に応じた品質保持条件の解明	20~22	環境安全	
	農作物のカドミウム吸収抑制技術の確立	20~22	環境安全	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
病害虫防除農薬環境リスク低減技術確立事業	農薬の土壌残留性と作物体への吸収特性の解明 (要・21東三河普及,経済連,農業経営課)	21～23	環境安全	補助
肥料取締事業	肥料取締事業	21	環境安全	農改費

〔イ 畜産物の安全性を確保する技術の開発〕

家さんの疾病防除と環境衛生	家さんの疾病予防技術の確立（要・19畜産協会,20尾張家保）	19～21	家さん	
	鶏の生理的特性に応じた飼養管理技術の確立（要・16豊田加茂普及）	16～21	家さん	
無投薬特産鶏生産管理技術	生菌剤等を応用した疾病防除技術の確立（要・19畜産協会）	19～21	家さん	

〔ウ 良質で機能性の高い農作物を生産する技術の開発〕

機能性野菜の開発とそれを活用した加工食品の開発	健康増進に有効な成分を多く含む機能性野菜の選定とその成分を高める栽培技術の開発	19～21	野菜（園・東） 共同：食工セ・ ㈱東海漬物
	機能性野菜を活用した加工食品の試作		

2 環境に配慮した持続的な生産技術の開発

農業の持続的発展を支える環境保全技術や農業の多面的機能が発揮できる技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 環境に負荷をかけない農作物生産技術の開発)				
転換畑大豆作における 帰化アサガオの効率的 除草対策の確立	帰化雑草アサガオ類の除草対策	19～21	作物	委託
環境に配慮した栽培管 理技術の確立	効率的肥培管理技術の確立(要・19一宮支所普及、 19尾張普及)	18～22	作物	
	水田における有機物利用技術 (要・14海部普及、17尾張普及、豊田加茂普及、19尾 張普及・東三河普及、21豊田加茂普及)	18～22	作物	
	直播水稻の除草法確立(要・17西三河普及、20東三 河普及、21尾張普及稲沢駐在)	18～21	作物	
環境に配慮した作物生 産支援システムの構築	作物生産支援技術の開発と実証	21～25	作物	
省資源型農業の生産技 術体系の確立(省資源 型)	赤黄色土水田における減リン酸施肥基準 の策定	21～25	作物・環境安全	委託
山間施設野菜の生産安 定	夏秋トマト栽培における収量平準化技術の確立 (要・21新城設楽普及)	20～22	園芸	
露地野菜の生産安定の ための生育制御技術の 開発	土壌水分制御と窒素代謝の向上	18～22	野菜(東)	
花きの高度培地管理・ 養液管理システムの開 発	バラ少量培地耕の環境保全型システムの確立 (要・21尾張普及)	21～24	花き(園)	
キクの好適栄養条件の 解明と合理的施肥技術 の開発	養分条件と切り花形質・品質との関係解明 (要・16西三河普及、安城普及、渥美普及、経済連)	18～21	花き(東)	
カンキツの効率的施肥 法の開発	ハウスミカンの効率的施肥法の検討(要・14東三 河普及)	13～21	常緑果樹	
各種病害虫制御技術の 複合利用法の検討	樹体栄養と病害虫発生との関係の解明	18～21	茶業	
	各種防除技術の組合せによる害虫防除効果 (要・21西三河普及西尾駐在)	18～22	茶業	農改費
茶の高位持続的生産の ための養水分管理法の 検討	茶の点滴栽培に適した整枝技術の確立	20～22	茶業	
	点滴栽培における液肥の種類及び施用法の確立	20～23	茶業	
	てん茶園における土壌からの硝酸性窒素排出 削減技術の開発	21～23	茶業	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
リスク管理型土壌環境 保全調査事業	モニタリング調査（要・19知多普及）	21～25	環境安全	
	有機質資源連用試験	21～25	環境安全・水田利用	
	有機質資源施用基準設定調査	21～25	環境安全・作物	
	有機物の施用に伴う土壌環境の変化と作物の生育 （要・21経済連）	20～21	環境安全	
農業生産に起因する環 境負荷の軽減と修復技 術の開発	環境化学物質の動態	18～22	環境安全	
	環境負荷物質の動態解析と浄化手法の確立 （要・19農業経営課）	18～22	環境安全	
	水田生態系の生物多様性評価手法の確立 （要・17知多農林、19東三河農林、20農地計画課、 21西三河普及）	20～22	環境安全	
	砂質土壌地帯におけるリンの動態及び水質条件 の分析	21	環境安全	
土壌由来温室効果ガス 計測・抑制技術実証普 及事業	メタン発生抑制技術確立・普及実証事業	20～21	環境安全・作物	委託
	土壌由来温室効果ガスインベントリ情報等整備 事業	20～24	環境安全	委託
環境保全型農業推進事 業	硝酸性窒素等の危害要因に配慮した農業推進	21～23	環境安全	農改費
集落排水汚泥等有機物 資源の利用促進事業	汚泥肥料の成分実態及び変動	19～21	環境安全	マニフェスト
	施用来歴と重金属蓄積実態	19～21	環境安全	マニフェスト
	汚泥肥料の施用量と作物の安全性	20～21	環境安全	マニフェスト
畜産環境対策推進指導 事業	家畜排泄物資源循環システムの確立	20～22	環境安全	畜産振興費
土地改良調査	農業用水水質調査	21	環境安全	土地改良諸費
新肥料等を用いた露地 野菜畑における環境保 全的栽培法の確立	新肥料等を用いた露地野菜畑における肥培管理法 （要・21田原普及）	19～23	野菜（東）	
赤黄色土露地野菜地帯 における畜産由来有機 性資源の循環利用に伴 う環境負荷物質動態解 明と環境負荷低減技術 の開発	露地野菜畑における有機性資材の適正利用と緑肥 の導入等による窒素流出抑制技術の開発	18～22	野菜（東）	指定

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
農作物病害虫発生予察事業（高度発生予察技術の開発）	普通作物病害虫の発生予察手法の開発と調査	21	病害虫	補助
	野菜病害虫の発生予察手法の開発と調査	21	病害虫	補助
	果樹病害虫の発生予察手法の開発と調査	21	病害虫	補助
	花き病害虫の発生予察手法の開発と調査	21	病害虫	補助
土壌病害虫環境負荷低減防除技術の確立	土壌消毒技術の検討	21	病害虫	補助 農改費
	土壌病害拮抗微生物の検討	21	病害虫	補助 農改費
病害虫の発生生態解明と防除技術の確立	イチジク土壌病害の防除対策（要・21東三河普及、21尾張普及、21知多普及）	18～22	病害虫	
	DMI剤耐性ナシ黒星病菌の検定と防除対策（要・21豊田加茂普及、21西三河普及西尾駐在）	21～23	病害虫	
	突発的病害虫対策	21	病害虫	
総合的病害虫防除技術の確立	養液除菌資材・装置の検討（要・16・17海部普、16設楽普及、16東三河普及、16経済連）	21～23	病害虫	
	物理的防除資材等を活用した減農薬栽培体系の確立（要・20農業経営課）	20～22	病害虫	
新農薬の登録	殺虫・殺菌剤の薬効・薬害・残留試験	21	環境基盤研究部・園芸研究部・東三河農業研究所	委託
	除草剤・植物調節剤の薬効試験	21	作物研究部・園芸研究部・東三河農業研究所	委託
農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発	温暖地のダイズほ場における環境保全型農法と関連した生物多様性の指標生物の選抜	20～24	病害虫・環境安全	委託
農薬のドリフト防止対策	農薬のドリフト防止対策と防除効果（要・19渥美普及、20経済連、21尾張普及稲沢駐在）	21	病害虫・病	補助 農改費 害虫防除・園芸研究部
農作物病害虫発生予察事業（IPMに配慮した病害虫発生予察システムの確立）	有害動植物発生予察事業	21	病害虫防除	補助 農改費
	地域特産物の総合的な防除体系確立事業	21	病害虫防除	補助 農改費
	ミバエ類侵入警戒調査事業	21	環境安全	補助 農改費
	総合的防除体系確立推進事業（要・21農業経営課）	21	病害虫防除	補助 農改費
	防除指導	21	病害虫防除	補助 農改費
農作物病害虫防除組織整備事業	病害虫防除員	21	病害虫防除	補助 農改費
	植物検疫	21	病害虫防除	補助 農改費
有機農業に関する技術体系事例調査	有機農業実践ほ場の実態調査（要・21農業経営課）	21～23	環境安全	農改費

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
有機農業を支える生産者と消費者の実態調査 (要・21農業経営課)	有機農業の生産性・経済性の解明	21	経営情報	農改費
都市近郊軟弱野菜生産農家における有機農業の確立	網掛け栽培による殺虫剤低減効果の検証	21	野菜(園) 補助	農改費
省資源型農業の生産技術体系の確立(有機農業型)	物質循環機能と生物多様性を活用したゼロエミッション型有機農業稲作の科学的解明	21~25	作物・環境安全 ・病害虫	委託
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)				
臭化メチル剤から完全に脱却した産地適合型栽培マニュアルの開発	各産地に適応させた脱臭化メチル栽培マニュアルの開発	20~24	中核:(独)中央農総研 共同:愛知(病害虫・生工・野菜(園))・茨城県 始め9府県・(独)野茶研 ・(株)微生物化学研究研 始め3社	
(財団法人東海産業技術振興財団助成研究)				
圃場レベルでの病害診断と熱水土壤消毒による果樹土壤病害防除システムの開発	熱水土壤消毒を利用したイチジク土壤病害の防除技術	21~22	中核:明伸興産(株) 共同:愛知(生物工学・病害虫)	
	圃場レベルでの土壤病害診断技術			
(農林水産省・研究成果実用化促進事業)				
東海地域の露地キャベツ作における「うね内部分施用技術」の確立	「うね内部分施用技術」の実用性評価	20~21	事業主体:東海地域「うね内部分施用技術」普及協議会 研究実施機関:愛知(野菜(東))・愛知経済連 実用化支援機関:東三河普及課・JA豊橋・JA愛知みなみ・(株)サイエンス・クリエイト・(独)中央農総研	
	「うね内部分施用技術」の改良			
	環境負荷影響調査			
(環境保全等試験研究費)				
農業・農村域を発生源とする亜鉛等重金属の水域生態系に与えるリスクの評価	亜鉛等の農業集水域における動態の解明	20~23	(独)農環研・(独)畜草研 ・野菜(東)	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(産学官連携試験研究)				
カンキツ及びナシに適した新規肥効調節型肥料の開発	肥効調節型肥料の設計と試作	19～21	落葉果樹・愛知経済連 ・常緑果樹	
	試作肥料による栽培試験	19～21		落葉果樹・常緑果樹
	試験結果の解析と試作肥料の設計調整	19～21	落葉果樹・愛知経済連 ・常緑果樹	
イチジク株枯病抵抗性台木を利用した生産安定技術の確立 (要・20安城普及課, 経済連)	接ぎ木苗育成のための管理手法の検討	20～22	落葉果樹	
	挿し木による繁殖技術及び効率的な接ぎ木手法の確立	20～22	愛知経済連	
	株枯病抵抗性台木を利用した生産性及び適応性の評価	20～22	落葉果樹	
	株枯病抵抗性台木の抵抗性効果確認	20～22	病害虫	
農耕地下層土における脱窒機能評価法の確立	下層土及び地下水の脱窒活性評価	21～22	環境安全・生物工学	
	地下水圏における脱窒関連遺伝子の解析	21～22		(独)農環研
(プロジェクト研究)				
水田の有効利用によるバイオエタノール開発 (要・20農林政策課)	バイオエタノール原料として最適な作目の選定	19～21	作物・稲作	
	水田作におけるバイオエタノール原料の効率的な生産技術(要・21園芸農産課)	19～21		作物・稲作
	バイオエタノール原料としての品質評価と経営収支の算定	19～21	環境安全・経営情報	
(イ 家畜ふん尿の処理・利用技術の確立)				
良質堆肥製造及び判別技術の開発	堆肥化条件が発酵及び成分に及ぼす影響の解析(要・21畜産課, 畜産協会)	21～23	畜産環境	
畜ふん処理施設における臭気対策技術の確立	敷料の適正管理による牛舎の臭気低減技術の確立(要・19畜産課, 知多普及)	21～22		畜産環境
畜産排水の資源活用技術の開発	畜産排水からのN・P・K回収処理技術の開発(要・21畜産課)	21～23	畜産環境	
環境負荷物質低減化技術の開発	肉用鶏の環境負荷物質低減技術の確立	19～21		家きん

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
資源循環型エコ畜産モデル事業	たい肥等適正農地利用促進事業	21～23	畜産環境 環境安全 広域指導	畜産振興費
(産学官連携試験研究)				
パーラー排水の低コスト浄化処理技術の開発	生物膜処理法による浄化処理装置の開発及び評価	20～22	畜産環境 中央化工機(株) 富士樹脂工業(株)	
(プロジェクト研究)				
肉豚におけるリサイクル飼料給与の有効性	肉豚へのリサイクル飼料給与技術の開発	19～21	豚	
	肉豚へのリサイクル飼料給与と豚ふんから発生するにおいと関連の解明	19～21	畜産環境	
〔ウ 農業の多面的機能の維持増進技術の開発〕				
地盤沈下対策事業 日光川二期地区の生態調査	カワバタモロコの生態を保全する水路工法の検証	17～22	農業工学	農地防災事業費
	カワバタモロコの生態解明(要・18海部農林)	18～22	環境安全	農地防災事業費
生物多様性を保全するための農業用排水路における魚類生息条件の簡易な評価法の確立	魚類生息環境ポテンシャル評価法による環境配慮工法の開発及び検証(要・21西三河農林)	21～23	農業工学	土地改良事業費
	スジシマドジョウ等の生息・生育環境の要因解析(要・21西三河農林)	21～23	環境安全	土地改良事業費
水利システムを活用した濁水対策手法の構築	出水時に調整池と排水路に流入流出する水量と栄養塩類濃度の観測・分析	20～22	農業工学 環境安全	委託
水田生態系ネットワーク保全向上事業	農村地域の魚道設置による魚類生息環境向上効果の検証	21～22	農業工学	マニフェスト
	水田の生物多様性を評価するための最適指標の確立(要・21農業経営課)	21	作物 環境安全	マニフェスト
	ため池の水質改善等に効果的な管理手法の確立(要・17知多農林、19東三河農林、21農地計画課)	20～22	農業工学 経営情報	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

〔工 省エネルギー・省資源・リサイクル技術の開発〕

花きの省資源・省工 ネ栽培管理技術の開 発	新規開発資材の花きにおける適応性の評価	18～21	花き(園)	
	鉢花等高温性花きの省エネ管理技術の確立 (要・19尾張普及、渥美普及、20渥美普及、21豊田加 茂普及、園芸農産課)	18～21	花き(園)	

果樹栽培における家畜 ふん堆肥のリン酸及び カリの肥効発現と施肥 量 (要・21経済連)	果樹園における家畜ふん堆肥のリン酸及びカリの肥効発現の解析	21～25	落葉果樹	
	牛ふん堆肥施用によるリン酸及びカリ減肥の モモの生育及び果実品質への影響	21～25	落葉果樹	

(産学官連携試験研究)

ハウスミカンにおける代 替燃料を利用した低コス ト暖房方式の実用性評価	R P F 暖房機と重油暖房機の併用運転時の実用 性評価	21～22	常緑果樹 J A 蒲郡市	
	試験園の募集・設定、試験機の導入等	21～22	J A 蒲郡市	

3 農業経営を支える革新的技術及び品種の開発

内外の産地間競争に打ち勝つ強い経営体の育成に寄与するため、消費者ニーズに応えられる革新的な技術や新品種を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 作物生産新技術の開発)				
担い手の育成に資するIT等を活用した新しい生産システムの開発	温暖地湿田の浅耕栽培を基軸とするイネ・ムギ・ダイズ水田輪作省力増収技術の確立と実証 (要・19農大, 園芸農産課, 20一宮支所普及)	19~23	作物	委託
水稲不耕起乾田直播を核とした次世代型水田輪作技術	不耕起V溝直播栽培の高位安定化と環境保全型栽培技術の確立 (要・18一宮普及・新城設楽普及, 園芸農産課, 21西三河普及)	19~21	水田利用・作物	
	輪作田における不耕起播種小麦の安定生産	19~21	水田利用・作物	
土地利用型作物における高品質生産体系の確立	水稲の品質向上化技術の開発 (要・16尾張普及, 安城普及, 17海部普及)	16~22	水田利用・作物	
	大豆・小麦の高品質化技術の確立 (要・21海部普及, 経済連)	16~22	水田利用・作物	
大規模水田営農を支える省力・低コスト技術の確立	駆動式鎮圧機による水稲不耕起V溝直播栽培技術	19~21	作物	委託
	大豆摘心による増収技術の開発	21~23	作物	委託
耕畜連携水田有効活用事業	水田有効活用モデル実証	21~23	作物・広域・牛・家畜	畜産振興費
仕立て法別の茶樹の栽培技術の確立	被覆栽培に適した肥培管理技術の検討	17~23	茶業	
	覆い下茶園における乗用型摘採機を活用した被覆・整枝・せん枝技術の検討	19~21	茶業	
かんがい排水改良技術の開発	磁歪式水位計の応用技術 (要・18農地計画課、農地整備課)	20~22	農業工学	
土地改良計画調査(統制調査)	不耕起V溝直播栽培の冬季代かき・ローラ鎮圧整地法の水需要動向の解明 (要・19園芸農産課、21西三河農改)	20~24	農業工学	土地改良諸費
愛知用水計画調査(農業用水需要量調査)	広域的なほ場整備による水需要量動向の解明	20~24	農業工学	愛知用水事業費
営農計画管理調査	不耕起V溝直播栽培の深水無落水管理における水需要動向の解明	20~22	農業工学	農改費
	不耕起V溝直播栽培における深水無落水管理による品質向上	20~22	作物 水田利用	農改費
(農林水産省・産学官連携経営革新技術普及強化促進事業)				
水稲不耕起V溝直播栽培における深水無落水栽培体系の確立と環境調和型水田農業の実現	深水無落水栽培の施肥法の確立	19~21	広域指導	補助 農改費 西三河・豊田加茂普及課、愛知経済連、JAあいち中央、JAあいち豊田
	深水無落水栽培の水管理技術の確立			

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(イ 低コスト・高品質を実現する革新的園芸生産技術の開発)				
施設野菜の高収益生産技術の開発	イチゴ新品種を利用した高生産技術の確立 (要・20西三河・豊田加茂・東三河普及, 20経済連 21新城設楽普及)	20~22	野菜(園)	
	ナス新品種を利用した生産技術の確立 (要・20西三河普及、21海部普及、尾張普及)	20~22	野菜(園)	
施設野菜の高生産安定技術の開発	イチゴの周年安定多収生産技術の開発	21~23	野菜(園)	
露地野菜の生産期間拡大と品質向上技術の確立	ブロッコリー、キャベツ等の生産期間拡大と品質向上 (要・19経済連, 20園芸農産課, 東三河普及 経済連、21東京事務所, 経済連)	18~21	野菜(東)	
	裸地防止のための夏作物の生産安定	18~21	野菜(東)	
園芸種苗の無病化	優良系統の選抜、無病化 (要・14園芸農産課、15経済連)	21~25	花き(園)、花き(東)	
	キク基核苗の生産	21~25	花き(園)	
花きの品質評価及び品質保持技術の開発	切り花のブランド化のための鮮度保持・品質保証技術の開発	19~22	花き(園)	
	鉢花の品質保持技術の開発	21~23	花き(園)	
キクの生産性向上のための生育制御技術の開発	キクの周年安定生産のための親株養成技術	19~21	花き(東)	
	キクの消費増進のための鮮度保持・出荷技術 (要・18渥美普及, 20東三河普及)	18~21	花き(東)	
花きのハイテク高品質高生産技術の開発	高収益・新規洋花の栽培特性の解明と品質向上技術 (要・20安城普及, 21東三河普及)	19~22	花き(園)	
	バラ高生産・周年供給技術の開発 (要・18尾張普及、 21田原普及、経済連)	18~22	花き(園)	
	新規花きの生態特性の解明 (要・16, 19渥美普及, 20海部普及)	15~21	花き(園)	
	洋らんの環境制御による開花調節・品質向上対策 (要・21知多普及, 豊田加茂普及)	21~23	花き(園)	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
イチジクのコンテナ利用等根域環境改善による生産安定栽培技術の開発	イチジクの灌水同時施肥技術の開発（要・19西三河普及、20東三河普及、21経済連）	18～24	落葉果樹	
モモ・ナシの樹形・樹体管理法の開発	モモ低樹高栽培技術の確立（要・14尾張普及、豊田加茂普及、15尾張普及）	14～21	落葉果樹	
	ナシ省力・軽労働整枝法の開発（要・20豊田加茂普及、東三河普及、21西三河普及）	20～25	落葉果樹	
カキ・ブドウの高品質・低コスト・省力生産技術の開発	カキわい性台木の緑枝挿し等による繁殖法の検討	16～21	落葉果樹	
	カキ「早秋」の果形改善等による高品質安定生産技術の確立（要・17東三河普及）	17～21	落葉果樹	
	ブドウ優良品種の高品質安定生産技術の確立	21～25	落葉果樹	
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の開発	ハウスマカンの早期加温栽培における着花安定技術の確立（要・16東三河普及）	16～21	常緑果樹	
	カンキツ新品種の高品質安定生産技術の確立（要・16、18、19東三河普及、18知多普及）	16～22	常緑果樹	
	カンキツ新品種の早期成園化技術の開発（要・20園芸農産課、東三河普及）	20～24	常緑果樹	
	ハウスマカンの省エネ栽培技術の開発	21	常緑果樹	委託
イチゴ苗重要病害を1時間で診断できる技術の開発	炭疽病菌、萎黄病菌を特異的に検出するLAMPマーカーの開発	21	生物学	委託
	炭疽病菌、萎黄病菌の病原性の判定	21	病害虫	委託
	イチゴ健全苗の育成	21	野菜（園）	委託
（農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業）				
業務用需要に対応した露地野菜の低コスト・安定生産技術の開発	7月どりタマネギ新作型開発	20～22	中核：(独)野茶研 共同：愛知(野菜(東)) 栃木県始め8県	
今こそチャレンジ！国産花きの周年効率安定生産システムの構築	輪ギクの高回転周年効率生産システムの構築	20～22	中核：(独)花き研 共同：愛知(花き(園))・花き(東)・宮城県始め5県・愛知経済連・福岡県花卉農協	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
施設園芸におけるドライミストを核とした夏季高温対策技術の確立	バラにおける夜間冷房との組み合わせ効果の検討	21～23	中核：愛知（花き（園）野菜（園）） 共同：岐阜県、三重県、静岡県、名古屋市、なごみスト設計(有)、(有)角田ナーセリー	
	花壇苗のポリ乳酸製不織布ポットによる根圏冷却効果との組み合わせ効果の検討			
	スポット夜冷システムによる育苗とドライミストの組み合わせによるトマトの増収効果			
	経済性と効果の相互性の検討			
果樹の樹体ジョイント仕立てを核とした省力低コスト栽培システムの開発	イチジクの株枯病抵抗性台木を利用した樹体ジョイント仕立ての開発	21～24	中核：神奈川県 共同：愛知（落葉果樹）宮城県始め8県、筑波大、(独)果樹研、日鉄防蝕(株)、(株)共立、農業者	
(農林水産省・産学官連携経営革新技術普及強化促進事業)				
空気膜構造等革新技術導入による省エネ技術の確立と経営改善	省エネ技術の実証・組み立て	19～21	広域指導 補助 農改費 野菜(東)、花き(東) 知多・西三河・東三河・田原普及課 豊橋技科大、愛知経済連	
	省エネ装置、省エネ技術の普及推進			
	キク加温栽培における変温管理技術の確立 (要・21田原普及)			
(産学官連携試験研究)				
ヒートポンプを利用したバラ等花き類の省エネ環境制御技術の開発	灯油式ヒートポンプの利用技術 (要・21東三河普及、豊田普及、経済連)	20～22	花き（園） (株)デンソーエース	
	エコモード運転のエネルギー収支 (要・21東三河普及、豊田普及、経済連)	20～22	花き（園） 日立アプライアンス(株)	
コチョウランの局所冷房による超低コスト花茎発生技術の開発	冷房効率、作業性を高める装置の改善	21～22	花き（園） 東海物産(株)	
	経営評価と現地実証	21～22	花き（園） 東海物産(株)	
茶園の早期成園化における二価鉄の施用効果とその作用機作の解明	改植茶園における二価鉄の茶樹に対する効果	19～21	茶業	
	二価鉄の施用が可給態鉄の動態に及ぼす影響	19～21	愛知製鋼(株)	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
(プロジェクト研究)				
ミニトマト及び大玉トマトにおける袋培地栽培技術の確立(要・20海部・東三河・渥美普及)	ミニトマトにおける袋培地栽培技術の確立	20~22	野菜(東)	
	袋培地栽培における高温期の環境・給液管理技術の確立	20~22	野菜(園)	
	袋培地栽培における導入指針の作成	20~22	経営情報	
(農工連携研究促進事業)				
施設園芸分野におけるインテリジェントハウスの開発と実証	ITを活用した精密制御技術の開発と実証	19~21	野菜(園・東)、園芸、経営情報、花き(園) 共同:豊橋技科大・産技研	
	インテリジェントハウスの開発と栽培実証			
(農業技術資源育成事業(農の種事業))				
愛知県オリジナルのバラ新品種協働育成	遺伝資源の協働収集	19~21	花き(園)・ばら部会品種検討委員(バラ生産農家)	
	新品種育成のための協働システムの構築			
鳳来寺ゆり(ヤマユリ)の高品質・安定生産技術の協働開発	遺伝資源の協働収集と評価	20~21	園芸・鳳来寺ゆり研究会	
	協働育成システムの構築と高品質・栽培安定化技術の協働開発(要・21新城設楽普及)			
カキ「早秋」の栽培安定化技術の協働開発	現地提案技術の体系化(要・21東三河普及課)	19~21	落葉果樹・豊橋カキ名人五人衆(カキ栽培農家)	
	協働システムの構築と栽培安定化技術の協働開発			
[ア、イ 共通]				
遺伝子解析技術を利用した育種・栽培・増殖法の開発	育種目標とする形質に連鎖するDNAマーカーの開発	19~23	生物学・野菜(園)・作物	
	LAMP法を利用した育種選抜・病害虫診断技術の開発(要・21西三河普及西尾駐在)	16~23		生物学・病害虫防除・野菜(園)・作物
	農作物の品種識別技術の開発	21~25	生物学・作物・野菜(園)	
	農作物の機能性に関する遺伝子の解析	21~25		生物学
	農作物残渣分解微生物の検索と解析(要・21畜産協会)	20~22	生物学・畜産環境	
[ウ 畜産生産を革新する新技術の開発]				
牛操作胚における培養・保存技術の確立	安定的な受精卵核移植技術の確立(要・17畜総セ)	17~21	牛	
	牛受精卵作出の効率化技術の確立	CIDRを用いた連続過剰排卵処理・採卵技術の確立(要・18畜総セ)		18~22
高泌乳牛の繁殖機能の解明と受胎率向上技術の開発	高泌乳牛の受胎率向上対策の検討(要・19畜産課)	19~23	牛	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
子牛の効率的育成管理技術の確立	セロオリゴ糖の給与が飼料摂取量及び発育に及ぼす影響の解明	21～22	牛	
乳牛・豚における生殖機能制御物質の解明	繁殖制御を可能とするメタスチンの生理機能解明	20～23	牛、豚	委託
育種価別の和牛肥育方法の開発	脂肪交雑育種価を加味した高級和牛肉生産技術の確立（要・19経済連,20経済連）	18～21	牛	
大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立	大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立（要・20新城普及）	20～24	牛	
稲わらに替わる粗飼料給与技術の確立	肥育期におけるストロー系粗飼料給与試験	18～21	牛	
牛乳の付加価値を高める飼養管理技術の確立	乳中脂肪酸組成に及ぼす飼料中脂質含量の影響の解明（要・20渥美普及）	20～22	牛	
自動搾乳システムを用いた飼養技術の検討	搾乳牛における粗飼料の増給がTMR摂取量に及ぼす影響の解明（要・19西三河普及）	19～21	牛	
黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化	黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化	20～24	牛	
交雑種肥育牛の付加価値を高める飼養管理技術の確立	未利用資源の飼料としての有効利用方法の開発（要：21新城設楽普及課新城駐在室）	21～25	牛	
交雑種肥育におけるビタミンAコントロール手法の開発	ビタミンAコントロール時期の前進化による影響調査（要・19経済連）	19～21	牛	
	ビタミンA再給与方法の検討	20～22	牛	
自給飼料の効率的な給与に基づく優良後継牛生産のための育成管理技術の開発	地域自給粗飼料を活用した初産分娩月齢早期化のための育成管理技術の開発（要・16畜産課）	18～22	牛	委託
安全な未利用農地等放牧技術の確立	都市近郊での放牧に必要な条件の解明（要・20畜産課）	19～21	牛	畜産振興費
飼料作物の品種特性評価試験	ソルガムの系統適応性検定試験	21	牛	指定
飼料作物優良品種の選定試験	イタリアンライグラス奨励品種の選定試験	20～22	牛	畜産振興費
系統豚の飼養管理技術の確立	系統豚の交雑方法及び飼養技術の確立（要・19経済連,20,21経済連）	19～23	豚	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
高能力種豚の繁殖管理技術の確立	妊娠期の栄養水準が母豚の繁殖性に及ぼす影響 (要・19経済連,20経済連)	19～22	豚	
高品質・高付加価値豚肉生産技術の確立	食品残渣の配合割合、給与時期が筋肉内脂肪、肉質に及ぼす影響 (要・17・18一宮普及、19渥美普及課、経済連、20尾張・渥美普及課、経済連、養豚協会、21畜産課、養豚協会、経済連、畜産課)	18～22	豚	
豚受精卵の凍結保存に関する研究	豚凍結保存胚移植における妊娠サポート技術の開発	18～22	豚	
豚人工授精の高度化に関する研究	豚凍結精液を活用した人工授精技術の検討 (要・20,21経済連)	20～24	豚	
特産家禽の飼養管理技術	未利用資源を利用した卵用名古屋コーチンの産卵調整技術の開発	21～22	家きん	
	規格卵生産のための卵重制御技術の確立 (要・21尾張普及)	20～22	家きん	
	高品質卵生産鶏の経済的能力調査(要・19一宮普及)	16～21	家きん	
飼料高騰対策	飼料米を利用した飼養管理技術の確立 (要：21畜産課)	20～21	家きん	畜産振興費

(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)

木材セルロース由来オリゴ糖による消化管機能向上を目指す子牛管理技術の開発	セロオリゴ糖の給与が子牛に及ぼす影響の解明と効果的な給与方法の開発	21～22	中核:千葉県 共同:愛知(牛)、 石川県始め4県、 (独)畜草研、日本製紙ケ 加株、全酪連	
機能性サプリメントを活用した栄養管理の高度化による高泌乳牛の繁殖性改善技術の開発	抗酸化機能物質給与による繁殖性改善効果の評価と実証	21～23	中核:(独)畜草研 共同:愛知(牛)、 宮城県始め10県、 日産合成工業株	
高受胎率が望める人工授精用豚精子の液状・凍結保存技術及び受精能評価システムの開発	受胎効率向上のための定時授精技術の開発	21～23	中核:(独)畜草研 共同:愛知(豚)、 福岡県、山口大、岡山大、 (独)生資研、全農	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
東海地域を中心とする希少な遺伝資源鶏の保存及び活用技術の開発	効率的な胚盤葉細胞の凍結保存と生殖系列キメラ率向上技術の開発	19～21	中核：(独)家畜改良センター 共同：愛知(家きん)・岐阜県・三重県・(株)後藤孵卵場	
鶏に絶食ストレスを与えない産卵調整技術の開発	採卵鶏の産卵調整技術の確立	20～22	中核：愛知(家きん) 共同：(独)畜草研・(独)家畜改良センター・名糖産業(株)・吉浜養鶏農協	
	種鶏の産卵調整技術の確立	20～22		
	養鶏農家現地実証による大規模実用化技術の確立(他機関)	20～22		
(農林水産省・研究成果実用化促進事業)				
単味の食品残さを活用した発酵リキッドフィーディング技術の確立	発酵パイロ液と配合飼料食品残さとの混合発酵リキッド飼料調整手法の確立(要・21経済連)	20～21	事業主体：豊川宝飯地域農業研究・普及協議会 研究実施機関：愛知(豚、広域指導)・日本大 実用化支援機関：J A ひまわり・愛知経済連・東三河普及課・(株)小田急サービス	
(産学官連携試験研究)				
名古屋コーチン卵のDNAによる遺伝的特性の解明	鶏卵からの効率的なDNA抽出法の開発	20～21	家きん	
	名古屋コーチン卵のDNA遺伝情報の究明	20～21	麻布大学	
〔エ これまでにない優れた特性を持つオリジナル新品種の開発〕				
温暖地西部向け多湿田輪換畑向き早生良質小麦品種の育成	早生良質のめん用小麦品種の育成	18～22	作物	指定
	早生パン用小麦系統の育成(要・21尾張普及)	18～22	作物	指定
	育種素材・遺伝資源の特性評価	18～22	作物	指定
水稻・小麦の育種高度化緊急促進試験	育成系統の玄米・子実成分による品質評価	18～22	稲作・作物	指定
栄養繁殖性特産野菜の無病化優良種苗の開発	フキ日持ち性系統の育成と無病化	15～22	野菜(園)	
低コストで質の良い加工業務用農産物の安定供給技術の開発	スライス用等の業務用に適した省力型トマト品種の育成	18～22	野菜(園)	委託
野菜特性検定試験	アブラナ科野菜の病害抵抗性検定	21	野菜(園)	指定
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖	21	野菜(園)	
	フキ無病苗増殖	21	野菜(園)	
	ジネンジョ無病苗増殖	21	園芸	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
花きのオリジナル新品種の開発	カーネーションの新品種育成（要・20経済連，21経済連）	6～21	花き(園)	
	デンドロビウムの新品種育成(要・16知多普及)	17～22	花き(園)・花き連	
	バラの新品種育成（要・20経済連）	20～26	花き(園)	
業務需要に対応したキク品種改良	育成系統の安定生産技術 (要・17経済連，19東三河普及，渥美普及，経済連，20園芸農産課，渥美普及，経済連，21尾張普及稲沢駐在、西三河普及、東三河普及、田原普及課、経済連)	21～23	花き(東)	
	一輪ギク品種の育成 (要・13経済連、14園芸農産課，経済連，15経済連，18園芸農産課，19一宮支所普及，西三河普及，20海部普及，経済連，15経済連，18園芸農産課，19一宮支所普及，西三河普及，20海部普及，21経済連)	21～25	花き(東)	
	スプレーギクの新品種育成（要・16東三河普及、経済連、18園芸農産課）	62～21	花き(東)	
花き特性検定試験	キク等新品種の地域適応性検定	21	花き(園)	指定
ブドウ等落葉果樹の優良品種の育成及び選定	ブドウ品種の育成	19～29	落葉果樹	
	ナシ品種の育成	19～29	落葉果樹	
	落葉果樹の品種適応性比較（要・15新城普及，東三河普及，20尾張普及）	19～29	落葉果樹	
	ギンナンの新品種育成（要・20尾張普及）	20～30	落葉果樹	
カンキツの優良品種の育成及び選定	カンキツ類の新品種育成（要・17東三河普及）	12～21	常緑果樹	
	少加温ハウス栽培に適した温州ミカン品種の選定（要・16東三河普及）	16～22	常緑果樹	
	施設栽培に適した中晩生カンキツ新品種の選定（要・19東三河普及、21田原普及）	19～24	常緑果樹	
	カンキツの品種適応性比較	19～29	常緑果樹	
繁殖性に優れたランドレース種系統豚の開発	繁殖性に優れたランドレース種の閉鎖群育種による系統造成 (要・15養豚農協，18・19経済連，20経済連，養豚協会、21畜総)	15～22	豚	
卵用名古屋コーチンの卵質改良	卵用名古屋コーチン速羽雄系統の卵質改良 (要・20畜産課，畜総セ，経済連)	20～24	家きん	
	卵用名古屋コーチン遅羽雌系統の卵質改良 (要・20畜産課，畜総セ，経済連)	20～24	家きん	
	卵用名古屋コーチンの性能検定	20～24	家きん	
肉用名古屋コーチンの改良	肉質に優れた肉用名古屋コーチンの系統造成（要・16畜産課，17・19・21畜総セ）	16～23	家きん	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
生産性に優れた卵用ウズラの開発と飼育技術の改善	産卵性に優れた高品質な卵用ウズラの開発 (要・21東三河普及)	21～25	家きん	
	茶玉卵低減化技術の確立	21～25	家きん	
育種素材鶏の改良と保存	育種素材鶏の改良維持と生殖細胞による保存	21～27	家きん	
先端育種及び繁殖技術の開発	名古屋コーチンの就業性に及ぼす関連遺伝子の解明	19～23	家きん	
遺伝子導入による花きの育種素材作出	新たな花色を持つ花きの作出	19～21	生物工学・花き(園)	
特産作物の変異誘導による育種素材の作出	新たな形質を持つ園芸作物の作出	20～24	生物工学	
(産学官連携試験研究)				
イオンビーム照射によるイチジクとキクの変異誘導及び優良個体の選抜 (要・21尾張普及)	イチジクとキク組織培養苗への照射方法の検討と照射苗の育成	18～21	生物工学、(独)日本原子力研究開発機構	
	イチジク照射個体の栽培及び形質評価と一次選抜	18～21	生物工学	
	一次選抜したイチジク変異個体の栽培及び形質評価と二次選抜	20～21	落葉果樹	
	キク照射個体の栽培及び形質評価と一次選抜	20～21	生物工学、花き(東)	
キクの開花制御を始めとしたウイルス機能の解明	ウイルスベクターの作出	20～23	生物工学	
	変異ウイルスのキクへの感染と日長反応調査	20～23	京都大学	
小麦遺伝資源の耐湿性に関わる形質の解明と作用力の評価	耐湿性検定ほ場を用いた生産力検定	19～21	作物	
	生産力検定における耐湿性関連形質の解明	19～21	名古屋大学	
夏秋系スプレーギク品種の育成	交配及び採種	18～22	花き(東)・全農	
	一次～三次選抜	18～22	花き(東)・全農	
	現地適応性試験・拡大展示・市場性評価	18～22	花き(東)	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
デンドロビウム・フォーミディブルの新品種育成及び栽培管理技術の確立	新品種育成	17～22	花き(園)	
	栽培管理技術の確立(要・20豊田加茂普及)	17～22	花き(園)・花き連	
萎凋細菌病抵抗性および花持ち性に優れたカーネーション品種の育成に関する研究	育種素材の開発	18～22	(独)花き研・花き(園)	
	品種の育成	18～22	花き(園)・(独)花き研	
高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発	高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発	19～21	家きん・丸トポーターリー食品株	
ファースト系黄化葉巻病抵抗性トマト品種の育成 (要・20東三河, 渥美普及課, 経済連)	F ₁ 組み合わせ能力検定	20～22	野菜(園)・愛三種苗株	
	生産力検定	20～22	野菜(園)・愛三種苗株	
	病害抵抗性検定	20～22	野菜(園)・生物学	
	現地適応性検定	22～23	野菜(園)・愛三種苗株	
抵抗性遺伝子を集積した黄化葉巻病耐病性トマト品種の育成 (要・21東三河普及課)	F ₁ 組み合わせ能力検定	20～22	野菜(園)・タキイ種苗株	
	生産力検定	20～22	野菜(園)・タキイ種苗株	
	病害抵抗性検定	20～22	野菜(園)・生物学	
	現地適応性検定	22～23	野菜(園)・タキイ種苗株	
(プロジェクト研究)				
耐暑性に優れる黄色輪ギク品種育成と迅速普及要因の解析	耐暑性、芽無し性を有する黄色輪ギク品種の育成	21～23	花き(東)	
	夏ギク系品種における不時発蕾等対策技術の確立	21～23	広域指導、花き(東)	
	実用性に優れる輪ギク品種育成手法の確立	21～23	広域指導	
〔オ 気候温暖化から農業を守る技術・品種の開発〕				
地球温暖化が農林水産業に及ぼす影響評価と緩和及び適応技術の開発	温暖地における水稻の深水無落水直播栽培による白未熟粒低減技術の開発と実証	20～22	作物・水田利用	委託

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
異常気象に対応した果樹の高品質・安定生産技術の開発	果樹園における高温対策技術の開発	21～25	落葉果樹	
	果樹の効率的かん水方法の確立	21～25	落葉果樹	
	カキの着色遅延対策の確立	21～25	落葉果樹	
稲の高温障害対策調査	農業用水の活用と水需要動向の解明 (要・18農地計画課、農地整備課)	18～22	農業工学	土地改良諸費
	灌漑水の掛け流しによる品質向上 (要・18農地計画課、農地整備課)	18～22	作物 水田利用	土地改良諸費
(農業技術資源育成事業(農の種事業))				
温暖化条件を利用した高生産性稲作技術の協働開発	現地提案技術の現地実証	20～21	作物・安城担い手農家	
	高生産技術体系の構築			

4 地域の特性を生かした農業を支える技術の開発

地域農業を活性化する技術、農産物を通じた都市と農村の交流を支援する技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 中山間地域の条件を生かした水稻高付加価値化技術の開発)				
三河山間部における特産米の安定生産技術の確立	—— 良食味米の安定生産技術の確立	20～22	稲作	
水陸稲の特性検定試験	—— いもち耐病性検定	21	稲作	指定
	—— 縞葉枯病抵抗性検定	21	作物	指定
政策ニーズ合致したイネ新品種の開発	—— いもち病圃場抵抗性、縞葉枯病、ツマグロヨコバイ等を集積したコシヒカリ型品種の開発	20～24	稲作・生物工学・作物	委託
自然変異を利用したイネ実験系統群の作出	—— 温暖地における染色体断片置換系統群の葉いもち抵抗性評価	20～24	稲作	委託
地域マネジメント手法の研究	—— 集落営農成立条件の解明 (要・19新城普及、21園芸農産課)	19～22	経営情報	
	—— 大規模水田作経営体の発展条件解明 (要・21園芸農産課)	19～21	経営情報	
遺伝資源を利用したいもち病圃場抵抗性に関する研究	—— 解析材料の作出及びDNA分析	20～21	(独)生資研	
	—— ほ場抵抗性の評価及び実用特性の評価	20～21	稲作	
(イ 地域資源を活用した園芸新品目と栽培技術の開発)				
都市近郊産地における特産野菜の安定生産技術の確立	—— 直売向け特産野菜の作付体系と安定生産技術の確立	20～22	特産野菜	
	—— 無加温ハウスを主に利用した軟弱野菜類等の安定生産技術の確立(要・19安城普及)	19～21	特産野菜	
	—— タマネギの作期前進技術の確立(要・19知多普及、経済連)	19～21	特産野菜	
山間特産露地野菜の生産安定	—— ジネンジョ主要品種・系統の生産性と品質特性	19～21	園芸	
	—— ジネンジョの用途別省力栽培法の開発	19～22	園芸	
	—— 直売に適した新規野菜の品目開発と生産安定 (要・19 設楽普及、21新城設楽普及)	19～22	園芸	
菜の花類生産技術の確立	—— 茎葉を食用とするナバナ安定生産技術の確立	18～21	特産野菜	マニフェスト
	—— 搾油に適したナタネ品種の選定と栽培技術の確立 (要・21食育推進課)	18～21	特産野菜	マニフェスト
	—— 品種組合せによる景観の長期保持技術の確立	18～21	特産野菜	マニフェスト
山間花き栽培の生産安定	—— 山間地に適した鉢花の選定と安定生産技術 (要・19新城普及)	19～21	園芸	
	—— 山間地におけるキクの高品質・多収生産技術 (要・17豊田加茂普及)	17～21	園芸	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
農業技術体系化・調査 研究事業（広域重点調 査研究）	開発技術の現地適合性の解析	21	広域指導	補助 農改費 関係普及課
	新品種の現地適応性の解析	21		
	資材高騰、気候温暖化に対応できる現地適合技術 の開発	21		
	情報管理手法の確立	21		

（農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業）

ジベレリン処理を多面的に活 用したヤマノイモの画期的な 生産技術の開発	ジベレリンの作用を科学的に解明	21～23	中核：秋田県立大 共同：愛知（園芸）、 青森県、秋田県、東北大
	最適なジベレリン処理方法の開発	21～23	

（産学官連携試験研究）

温室ミカン優良系統の 育成	優良系統の検索	17～21	J A 蒲郡市 常緑果樹・J A 蒲郡市 広域指導
	優良系統の選抜	17～21	

5 平成20年度終了課題一覧

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
作物	育種	東海地域における小麦の梅雨前収穫作型の開発と高品質生産の実現	蛋白質含量を確保した梅雨前収穫技術と容積重向上技術の確立 グルテンの質を簡易に判断できるLAMPマーカーの開発と優良な小麦の選定	日本育種学会(第111回、112回、113回)講演要旨 Proceeding of the International Wheat Genomics Symposium	作物 基盤	作物 生物工学
作物	育種	安全・安心な米作りのためのいもち病無防除栽培用品種の早期開発	交配、系統選抜、生産力検定及びいもち病特性検定 DNAマーカーを用いた効率的選抜 育成系統の相同性評価	なし 生物工学成績書(平成19~20年) なし	山間 基盤	稲作 生物工学
作物	育種	水稻高温耐性の遺伝解析	玄米品質変異の解析 DNA多型の解析	日本育種学会(第109回)講演要旨 生物工学成績書(平成19~20年)	作物 基盤	作物 生物工学
作物	栽培	インターネット上で利用できる作物生産支援システムの構築	作物生産支援システムの開発	なし	作物	作物
野菜	育種	広域適応性単為結果性トマト新品種の育成	F ₁ 組み合わせ能力検定 生産力検定 現地適応性検定	野菜試験成績書(平成19~20年)	園芸 園芸 園芸	野菜 野菜 野菜
野菜	栽培	イチゴ幼苗セル成型苗の長期大量生産技術と利用体系の開発	幼苗セル成型苗の長期大量生産技術の確立 幼苗セル成型苗の利用技術の開発	園芸学会(2007.3、2007.9、2008.9) 生産・利用マニュアル(2009.3)	園芸	野菜
野菜	環境	防虫ネット展張施設における環境制御技術の確立	遮光資材及び細霧冷房の利用による昇温防止技術の開発	野菜試験成績書(平成19~20年)	園芸	野菜
野菜	環境	既存ガラス温室を簡易改造した全面2層構造ハウスの実用性評価	全面2層構造温室の季節別ハウス内環境特性解明	特産野菜試験成績書(平成18年)	園芸	特産野菜
野菜	病害虫	果菜類におけるコナジラミ(バイオタイプQ)等防除技術の開発	ハイトイプQの発生生態の解明と防除技術の確立 トマト黄化葉巻病抵抗性品種の育成と導入技術の開発	野菜試験成績書(平成19~20年) 日本応用動物昆虫学会(2008.3)	園芸 基盤 基盤	野菜 生物工学 病害虫
花き	育種	新規蛍光タンパク質遺伝子導入による観賞用植物の開発	遺伝子導入技術の開発 環境安全性試験	愛知農総試研報37:141-146(2005) 生物工学成績書(平成18~20年)	基盤 基盤	生物工学 生物工学
花き	栽培	コショウランの局所冷暖房による超低コスト開花制御技術の開発	超低コスト局所冷暖房装置の開発 局所冷暖房装置を用いた超低コスト温度管理及び栽培技術の確立開花制御のための施肥管理技術及び植物生育調節 局所冷暖房による超低コスト開花制御技術の確立と経営評価	園芸学会口頭発表(平成20年度)	園芸 園芸	花き 花き
					園芸	花き

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
花き	栽培	バラにおける夏期高温期の夜間冷房技術及び冬期の電照補光技術の開発・実証	夜間冷房がバラの品質に及ぼす影響 電照補光がバラの収量に及ぼす影響	園芸学会東海支部口頭発表（平成19、20年度）	園芸 園芸	花き 花き
花き	栽培	新たな需要を創出するインビトロフラワーの開発	シクラメンの培養技術の開発	生物工学成績書（平成20年）	基盤	生物工学
花き	環境	植物を活用した畜舎等施設の暑熱対策技術実証試験	ツル性花き等の利用による畜舎の暑熱対策技術実証試験	花と緑による畜産施設環境改善マニュアル（財）日本花普及センター）	東三	花き
花き	環境	生分解性プラスチック製食品容器の堆肥化によるリサイクル技術の開発	ポリ乳酸製食品容器の堆肥化利用技術の開発 ポリ乳酸製食品容器を含む堆肥を用いた農作物生産利用技術の開発	第48回愛知県畜産技術業績発表会集録 愛知農総試研報40：171-177(2008) アグリビジネス創出フェア名古屋大会（平成19年） 園芸学会小集会発表（平成20年度大会） ファイテック研究会（平成20年度大会） 愛知農総試研報40：171-177(2008)	畜産 園芸	畜産環境 花き
花き	土壌肥料	現場ニーズ把握と新技術の迅速な普及のための調査事業	一般消費者向け園芸用土における安全性の確保および規格化のための予備調査	なし	園芸	花き
牛	飼養	乳用子牛の生体機能向上による健全な哺育管理技術の開発	乳用子牛の発育促進のための飼養管理条件の解明	日本畜産学会(第107回)口頭発表	畜産	牛
牛	環境	良質牛ふん由来堆肥製造技術の検討	牛ふん中の残留除草剤の分解に係る条件の検討	なし	畜産	畜産環境
牛	環境	畜産排水等の処理技術の開発	生物膜処理を主体とした簡易処理技術の開発	なし	畜産	畜産環境
牛	環境	畜ふん処理施設における臭気対策技術の確立	大容量処理施設における脱臭装置の開発	なし	畜産	畜産環境
豚	繁殖	豚の非外科的胚移植と新しい人工授精技術の実用化・産業化のための研究開発	子宮深部人工授精における精子数等の至適条件の解明	日本養豚学会（第90回）口頭発表	畜産	豚
豚	環境	畜産排水等の処理技術の開発	畜産排水の低コスト浄化処理技術の開発 浄化汚泥処理技術の検討	畜産環境学会（第7回ポスター発表） 愛知農総試研報40：163-169(2009) 愛知農総試研報38：181-185(2006) 畜産技術(2009.8) 養豚の友(2009.8) 愛知農総試研報39：77-82(2008)	畜産 畜産	畜産環境 畜産環境

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
家きん	飼養 育種	卵用ウズラの生産技術 の開発	遺伝資源ウズラの確保と特 性評価	日本家禽学会誌43/J 3:110-118(2006) 日本家禽学会口頭発 表(平成20年度)	畜産	家きん
			交雑ウズラの性能 高品質・多産ウズラ雄雌系 統の造成	なし なし	畜産 畜産	家きん 家きん
			ウズラの飼養管理技術の確 立	日本家禽学会口頭発 表(平成19年) 県鶏病研究会口頭発 表(平成19年度)	畜産	家きん
家きん	育種	育種素材鶏の特性	育種素材鶏の収集と遺伝的 特性の調査	日本家禽学会誌43/J 4:153-160(2006)	畜産	家きん
家きん	飼養	文鳥の飼養管理技術	羽色の違いと遺伝子特性の 解明	なし	畜産	家きん
茶業	流通	てん茶の品質に關与す る炉環境要因の解明	炉内環境がてん茶の化学成 分に及ぼす影響	なし	東三	茶業
共通	育種 栽培	遺伝子解析技術を利用 した育種・栽培・増殖 法の開発	農作物の品種識別技術の開 発	愛知農総試研報40: 29-33(2009) 生物工学成績書 (平成18~20年)	基盤	生物
共通	栽培	東海地域における原油 価格高騰対応施設園芸 技術の開発	施設園芸作物の新加温法、 効率的温度管理技術の開発 省エネのための新資材、暖 房方式の実用性評価と利用 技術 総合的省エネ生産システム の確立と省エネ対策指針の 策定	園芸学会口頭発表 (平成18、19、20年 度)	園芸 園芸 園芸 園芸	花き 野菜 落葉果樹 常緑果樹
共通	環境	飼料及び堆肥に残留す る除草剤の簡易判定法 と被害低減対策の確立	残留除草剤クロピラリドの 作物への影響検定法の開発 対策技術の確立	飼料及び堆肥に残留 する除草剤の簡易判 定法と被害軽減対策 マニュアル	畜産 園芸 東三	畜産環境 野菜 花き
共通	環境	土壌残留農薬の作物体 への吸収・残留回避技 術の確立	実態調査 薬剤利用体系の確立 吸収抑制技術の確立 移行回避栽培技術の確立 ビニール被覆資材における 農薬の吸着・溶脱動態	第25回農薬環境動態 研究会「後作物にお ける農薬残留問題」 にて口頭発表 平成20年度日本昆虫 学会・日本応用動物 昆虫学会合同東海支 部会にて口頭発表 農業の新技術「シソ の袋培地栽培指針」 (平成20年度) 農業総合試験場2008 年の10大成果	基盤 基盤 基盤 基盤 東三 基盤	環境安全 病虫害防除 病虫害防除 環境安全 環境安全 野菜 環境安全
共通	土壌肥料	被覆肥料及び家畜ふん 堆肥の肥効発現と施肥 診断プログラムの適応 性向上	肥効発現パターンの推定並 びに施肥診断プログラムの 修正 生産現場における実証試験	なし なし	基盤 基盤	環境安全 環境安全
共通	土壌肥料	地下水を通じた農耕地 に由来するリンの環境 負荷評価法の開発	砂質土壌地帯におけるリン の動態に及ぼす水質条件の 影響	日本土肥学会中部支 部会(第88回)口頭 発表	基盤	環境安全